## 大阪大学大学院情報科学研究科情報基礎数学専攻

## 平成17年度大学院前期課程入試問題

(数学)

## 【注意事項】

問題数は5題である。

解答は各問題ごとに別々の解答用紙に記入すること。

解答用紙は裏面も使用してよい。

解答用紙は未使用や書き損じも含め、すべて提出すること。

問題紙は表紙を入れて3枚である。問題紙は持ち帰ってよい。

解答は各問題ごとに別々の解答用紙に記入すること.

1.  $[0,\infty)$  上の関数 f(x) が連続な導関数 f'(x) をもち、さらに条件

$$\int_0^\infty |f(x)| + |f'(x)| \, dx < \infty$$

を満たすとき、 $\lim_{x\to\infty}f(x)$  が存在すること、およびその値が 0 であることを示せ

f(x,y) を 2 回連続的微分可能な関数とする.

 $g(r,\theta) = f(r\cos\theta, r\sin\theta)$  とおくとき

$$\frac{\partial^2 f}{\partial x^2} + \frac{\partial^2 f}{\partial y^2} = \frac{\partial^2 g}{\partial r^2} + \frac{1}{r} \frac{\partial g}{\partial r} + \frac{1}{r^2} \frac{\partial^2 g}{\partial \theta^2}$$

であることを示せ.

3. t を実数とする.  $t=0,\ t>0,\ t<0$  の3つの場合に分けて、次の定積分を計算せよ. ただし,  $i=\sqrt{-1}$  である.

$$\int_{-\infty}^{\infty} \frac{e^{itx}}{x^2 + 1} \, dx$$

4. (i) 次の行列式を計算せよ.

$$D(a_1, a_2, \dots, a_n) = \begin{vmatrix} a_1 + 1 & 1 & 1 & \dots & 1 & 1 \\ 1 & a_2 + 1 & 1 & \dots & 1 & 1 \\ 1 & 1 & a_3 + 1 & \dots & 1 & 1 \\ \vdots & \vdots & \ddots & \ddots & \vdots & \vdots \\ 1 & 1 & 1 & \dots & a_{n-1} + 1 & 1 \\ 1 & 1 & 1 & \dots & 1 & a_n + 1 \end{vmatrix}$$

(ii) 集合

$$\left\{ \left. \frac{D(1,2,\ldots,n)}{n!} \, \right| \, n = 1,2,3,\ldots \right\}$$

は有界か. 証明とともに答えよ.

5. A を成分が実数であるような  $m \times n$  行列とする. A の行ランクとは A の m 個の行ベクトルが張る  $\mathbf{R}^n$  の部分ベクトル空間の次元のことであり, A の列ランクとは A の n 個の列ベクトルが張る  $\mathbf{R}^m$  の部分ベクトル空間の 次元のことである.

## 以下の問いに答えよ.

- (i) 行列 A に行基本変形を施して行列 B が得られたとする. このとき A の行ランク = B の行ランク, A の列ランク = B の列ランク であることを証明せよ.
- (ii) A の行ランク = A の列ランク であることを証明せよ.
- (註)行列の行基本変形とは以下の3種類の操作を繰り返し行うことである.
  - (a) ある行に実数  $c \neq 0$  をかける.
  - (b) 2 つの行を入れ換える.
  - (c) ある行に別の行の実数倍を加える.